

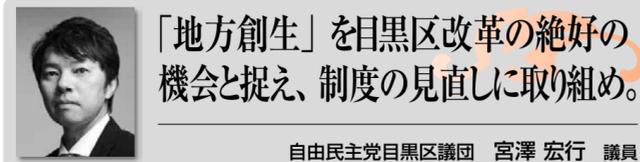
高齢者から子どもまで 安心して暮らせる目黒の構築を!

公明党目黒区議団 川原 のぶあき 議員

<高齢者施策>

(1)特別養護老人ホームの整備について、(ア)平成30～31年度に、新たに開設を計画している同ホームについて伺う。(イ)目黒3丁目目の国有地を活用しての同ホーム整備の可能性について伺う。(2)

サービス付き高齢者向け住宅の整備について、(ア)未だ未整備の同住宅について、その課題とこれまでの推進に向けた取組みについて伺う。(イ)同住宅の整備実現のため、民間の未利用地の所有者及び活用意向調査の実施について伺う。



「地方創生」を目黒区改革の絶好の 機会と捉え、制度の見直しに取り組み。

自由民主党目黒区議団 宮澤 宏行 議員

<区有資産管理のあり方>

(1)区有資産を人材、権限も含め、管理の仕組みの現状について伺う。(2)管理の仕組みの現状維持で問題はないのか。問題があると認識している場合には、どのように改善していくかとしているのか問う。**区長** (1)動産・不動産は台帳で現状を把握し、適正に管理している。人材は人材育成、人事考課制度等により運用。権限

は、事案の性質や重要性、責任の範囲に応じた配分に対応している。(2)現状で大きな問題はないが、さらに適切に区政を運営していく。

<民間活力の導入全般について>

(1)民間活力導入の主たる目的は何か問う。(2)業務委託と指定管理者制度の違いが分かりにくい。おのおのの特性と使い分け方を問う。(3)物件の入札制度では入札

区長 (1)(ア)平成27年度に整備事業者募集、平成28年度から建設工事、平成30年度開設予定である。(イ)区が国有地を取得しての施設整備は難しい。公益法人等が取得し、施設整備要望があれば支援する。(2)(ア)サービス付き高齢者向け住宅整備事業者、介護保険事業者等への周知に努めた。1月末現在で15件の相談があったが、採算性もあるため、地価の高い目黒区での整備には至っていない。(イ)現時点では、未利用地の所有者調査等の実施は考えていない。

<児童の見守りと情報伝達>

要件のハードルが上がり、区内事業者が参入できない障壁がある。事業の質の向上と区内事業者育成をセットで検討せよ。

区長 (1)限られた行政資源を効果的・効率的に活用し、区民ニーズに的確に対応することである。(2)業務委託は、施設管理権限が地方公共団体にある。指定管理者制度は、施設管理権限を委任し、利用料金を設定し収入にできるため、サービス向上や経費縮減が期待できる。(3)工事請負の競争入札は、1億5千万円未満は原則区内業者限定としている。引き続き区内業者優先に取り組み。

<地方創生>

(1)国家戦略特区制度を積極的に活用し、エリアマネジメントによる賑わい創

(1)世田谷区での児童殺害メール事件に対する本区の対応について伺う。(2)区内のある小学校での児童を狙った脅迫事件の進捗と情報伝達のあり方について伺う。

区長 (1)報道情報をもとに23時頃子ども見守りメール登録者に配信した。

教育長 (2)2月6日まで、保護者の見守り登校や集団下校等を行い、現在も教職員等で登下校時の見守りを行っている。児童・生徒等に危険が及ぶ可能性がある場合は、迅速・的確な情報伝達、速やかな注意喚起に努めていく。

出だけでなく、容積率緩和を含め建築物の整備もせよ。(2)「住みたいまち、住み続けたいまち目黒」を実現していくために福祉・子育て支援次世代育成・産業振興等の政策において区は、危機感をもって現状とあるべき姿について国に積極的に提案し、より良い目黒の実現を目指す。

区長 (1)街の将来像実現の地区計画を定めることが必要。現在まちづくりの検討中であるため、特区提案に合わせた、容積率の緩和による建築物の整備は考えていない。(2)福祉や子育て分野は、国・都への要望を行っている。時代に合った地域づくりや安心な暮らしを守ることは大切な課題であるため、危機意識を持って解決に取り組む。

最近の委員会の主な議題(平成27年1月～3月)

常任委員会

企画総務委員会

1月14日(水曜日)
・JR宿舍跡地における都区共同開発の事業者募集要項・心どう幼稚園跡地の認可保育所整備に係る施設配置の変更について(案)
・緊急財政対策にかかる事務事業見直しの検証結果
・メール送信の大幅な遅延
・契約報告(10件)
・平成26年12月14日執行衆議院議員選挙及び最高裁判所裁判官国民審査結果
・平成27年4月26日執行目黒区議会議員選挙執行計画(概要)

2月13日(金曜日)
・目黒区実施計画改定案
・目黒区財政計画(平成27年度～31年度)(案)
・目黒区行革計画改定案
・旧第六中学校跡地南側まちづくり種地及び第四中学校跡地活用に係る検討
・区立第四中学校跡地施設の暫定利用
・総合教育会議に係る基本的な考え方
・目黒2丁目目の国有地の活用に係る考え方
・平成27年度組織改正
・目黒区特別職報酬等審議会からの答申
・平成27年新年のつどいの実施結果
・契約報告(3件)
・平成26年度目黒区防災会議の結果

2月26日(水曜日)
・議案審査
・「地方分権改革」第4次一括法への対応
・平成27年度都区財政調整方針
・平成27年度都区財政調整再調整方針

2月27日(金曜日)
・陳情審査
・番号法に基づく特定個人情報保護評価の結果
・契約報告

3月22日(水曜日)

・議案審査

生活福祉委員会

1月14日(水曜日)
・緊急財政対策にかかる事務事業見直しの検証結果
・平成27年度めぐろ区民キャンパス構成施設の臨時休館
・目黒区観光ビジョン改定案
・目黒区スポーツ表彰
・「健康くぐる21」改定に向けた健康づくり調査の結果
・認知症高齢者グループホームの指定
・目黒区在宅ケア多機能センターの開設
・区有施設を活用した都市型経費老人ホームの開設

2月13日(金曜日)

・目黒区実施計画改定案
・目黒区財政計画(平成27年度～31年度)(案)
・目黒区行革計画改定案
・平成27年第1回東京都後期高齢者医療広域連合議会定例会における議決結果
・「芸術文化に関する意識調査」の結果
・区立第四中学校跡地施設の暫定利用
・上目黒住区センター住区会議臨時休館
・目黒区保健医療福祉計画改定案
・第6期目黒区介護保険事業計画案
・目黒区障害者計画改定案
・目黒区地域密着型サービス等整備事業者の平成

26年度募集結果及び平成27年度の募集
・食中毒の発生に伴う不利益処分
・目黒区地域包括支援センターにおける包括的支援事業の実施に係る人員等の基準を定める条例の制定
・目黒区指定介護予防支援等の事業者の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準に関する条例の制定
・放課後等デイサービス事業所(公営事業所)の事業開始

2月26日(水曜日)

・議案審査
・平成27年第1回臨海部広域斎場組合議会定例会
・平成27年度国民健康保険事業
・目黒区美術館資料の収集にかかる目黒区美術館資料収集委員会の提言と今後の取組み
・目黒区観光ビジョン改定案
・友好都市・気仙沼市復興応援写真展～復興途中の気仙沼市を知る～の開催
・目黒区スポーツ推進計画策定にかかる目黒区スポーツ推進計画懇話会の提言「中間まとめ」
・駒場プールの臨時休場
・危険ドラッグに関する覚書の締結
・平成27年度における給食食料等の放射性物質検査について(案)

2月27日(金曜日)

・【視察：目黒区在宅ケア多機能センター】
・陳情審査
・生活困窮者自立支援法施行に係る事業の実施
・オフライン事業者との協定締結

3月2日(金曜日)

・議案審査

都市環境委員会

1月14日(水曜日)
・「目黒区放置自転車対策基本計画」及び「目黒区交通安全計画」改定の考え方等
・工事報告「道路改良工事(清葉台一丁目)」「河川維持工事(目黒川渡津工事)」及び「道路維持工事(八雲一丁目)」
・目黒のサクラ基金の取り組み
・工事報告「東根公園改良工事」及び「自由が丘公園改良工事」

・「西小山駅前地区地区計画」の区域内における建築物の制限に関する条例制定の考え方
・緊急財政対策にかかる事務事業見直しの検証結果
・JR宿舍跡地における都区共同開発の事業者募集結果

2月13日(金曜日)

・目黒区実施計画改定案
・目黒区財政計画(平成27年度～31年度)(案)
・目黒区行革計画改定案
・平成27年度使用済み小型家電回収事業の取り組み
・目黒区粗大中継所移設工事実施設計(案)
・原町一丁目・洗足一丁目地区用途地域等の変更及び地区計画(原案の案)
・工事報告「道路維持工事(八雲三丁目31番)及び河川維持工事(目黒二丁目)」

2月26日(水曜日)

・陳情審査

文教・子ども委員会

1月14日(水曜日)

・緊急財政対策にかかる事務事業見直しの検証結果
・平成27年目黒区成人の日のつどい実施結果
・目黒本町社会教育館での利用者の負傷事故
・心どう幼稚園跡地の認可保育所整備に係る施設配置の変更について(案)
・子ども・子育て支援新制度実施に伴う区立幼稚園・こども園の保育料改定について(案)
・子ども・子育て支援新制度に係る私立幼稚園の保育料
・子ども・子育て支援新制度実施に伴う認可保育園保育料改定
・第5回「ティーンズ・フェスタ・イン・めぐろ2014」の実施結果
・区立保育園の定員拡大
・小規模保育事業の運営事業者の選定結果
・八雲三丁目国有地における保育所整備

2月13日(金曜日)

・目黒区実施計画改定案
・目黒区財政計画(平成27年度～31年度)(案)
・目黒区行革計画改定案
・総合教育会議に係る基本的な考え方
・区立第四中学校跡地施設の暫定利用
・目黒区特別支援教育推進計画改定(案)
・東京都特別支援教室モデル事業の成果と課題
・目黒区子ども総合計画(平成27年度～平成31年度)(案)
・平成27年度区内認可保育所等入所申込状況
・保育園におけるアレルギー食物品類事故
・地域型保育事業の認可予定施設
・平成27年4月開設予定の認可保育所の開設時の定員設定等

2月26日(水曜日)

・議案審査
・平成27年度における放射性物質への対応について(案)
・平成27年度教育行政運営方針(案)
・隣接学校希望入学制度に関するアンケートの実施結果
・平成27年度区立幼稚園及びこども園の入園申込状況
・平成27年度学校における健康教育の推進
・学校における食育指針改定案
・平成26年度「いじめ問題を考えるめぐろ子ども会議」の実施状況
・「子ども110番の家」協力家庭に対する調査結果
・目黒区生涯学習実施推進計画改定案
・上目黒住区センター児童館の仮移転
・中目黒保育園園舎に係る保育施設整備・運営事業者公募要項の概要
・平成27年度賃貸物件による認可保育所整備のための開設事業者募集の開始

2月27日(金曜日)

・陳情審査
・平成27年度の区立図書館運営
・【視察：大橋図書館、めぐろ歴史資料館、めぐろ学校サポートセンター、八雲三丁目国有地、不動児童館、心どう幼稚園跡地】

議会運営委員会

区有施設・生活圏整備計画調査特別委員会

1月27日(火曜日)
・平成27年第1回目黒区議会定例会区長所信表明について
・目黒区実施計画改定案について
・目黒区財政計画(平成27年度～31年度)案について
・目黒区行革計画改定案について
・平成26年度目黒区一般会計補正予算案(第3号)及び平成26年度目黒区特別会計補正予算案(第2号)について
・平成27年度目黒区各会計予算案について
・平成27年度組織改正について
・旧第六中学校跡地南側まちづくり種地及び第四

中学校跡地活用に係る検討について
・区立第四中学校跡地施設の暫定利用について
・総合教育会議に係る基本的な考え方について
・平成27年4月から平成28年3月末までの区議会予定表(案)について
・平成26年度前期(4月～9月)分政務活動費収支報告書に係る議長の調査結果について(報告)

2月4日(水曜日)

・平成27年第1回定例会の招集について
・提出予定議案について
・会期及び会期中の日程について
・議会運営委員会に提案する意見書等について
・代表質問・一般質問の通告期限について
・請願・陳情について
・予算特別委員会の設置及び正副委員長の選出について
・本会議における討論通告書の提出順序について
・目黒区特別職報酬等審議会からの答申について
・条例改正について

2月12日(水曜日)

・追加提出議案について
・陳情について
・代表質問・一般質問の順序について
・平成26年度一般会計補正予算(第4号)案について
・条例改正について
2月19日(水曜日)
・議事日程及び進行順序について
・委員会の開催予定について
・意見書について
・予算特別委員会の正副委員長の候補書について
・条例改正について

2月25日(水曜日)

・追加提出議案について
・議事日程及び進行順序について
・意見書案について
・平成27年度都区財政調整方針について
・平成26年度都区財政調整再調整方針について
・議員提出議案について

3月9日(月曜日)

・追加提出議案について
・追加提出議案(議員提出)について
・議事日程及び進行順序について
・小野瀬康裕議員に対する議員辞職勧告決議(案)について
・政務活動費に係る日程について
3月23日(水曜日)
・小野瀬康裕議員に対する議員辞職勧告決議に対する答復について
・討論通告について
・議事日程及び進行順序について
・目黒区特別区税条例の一部を改正する条例の改正について
・公園倉庫(旧公園事務所)からの出火について

特別委員会

区有施設・生活圏整備計画調査特別委員会

1月23日(金曜日)
・【視察：グランチャペル】
2月16日(月曜日)
・目黒区実施計画改定案
・目黒区行革計画改定案
3月3日(火曜日)
・生活圏整備計画の見直しの必要性の検証に係る調査結果のまとめ

予算特別委員会

2月25日(水曜日)
・正副委員長互選
3月10日(火曜日)～3月18日(水曜日)土日を除く
・議案審査

平成27年度予算案に対する討論(要旨)

●詳細は、目黒区議会会議録または区議会ホームページの会議録検索をご覧ください。

一般会計

保育園や特別養護老人ホームの用地取得が困難と言いながらJR跡地を売却

日本共産党目黒区議団 森 美彦 議員

認可保育園に1,000人超6割が入れず23区最悪。特別養護老人ホームも15年間建設ゼロで整備率は23区19位1,000人待機だ。緊急事態にJR跡地を売却するのは区民への背信行為だ。

アベノミクスや、増税と年金・医療・介護などの切捨てで、暮らしが大変な時に、国民健康保険料、介護保険料などを4月から大幅値上げし、区民に負担増を押し付ける。何でも民営化のやり方は問題が噴出し

破たんする。民間頼みでは保育士も集まらず待機児童対策に支障を来し、サービス残業やパワハラがまかり通る民間では保育の質は保てないのに区立7園を廃止する。図書館サービスの水準を継続できないのに業務委託を拡大する。障害者福祉工房では、職員が頻繁に代わり信頼関係作れず、利用者がやめていく状況でも下目黒福祉工房を民営化する。社会教育館民営化で単なる「貸館」になりかねない。

平成27年度予算に賛成！ 職員の総力を結集して区民サービスの向上に全力で対応せよ

自由民主党目黒区議団 赤城 ゆたか 議員

經常収支比率は2年連続で一定の改善が見られるが、適正とされる範囲は超えている。しかし3年という短期間でここまでこぎ着けられたのは、目黒区民の協力なくしてはできなかった。区議会においても、政務活動費の削減、議員報酬は23区最低まで減額をし、条例の一部改定を我が会派代表が提案し、平成27年度も減額を延長することを全会一致で可決した。

何でも民営化のやり方は問題が噴出したな行政需要への対応、区民生活の安心につなげなければならない。

平成27年度は、実施計画、財政計画、行革計画の3計画に加え、子育て支援、介護保険、保健医療福祉、障害者、観光、生涯学習など、各分野の改定計画初年度となる。人口減少社会への対応を見据えると、昭和35年に制定された生活圏整備計画の見直しこそが、行財政改革の一丁目一番地である。

少子高齢化や区有施設の更新経費、新たな行政需要への対応、区民生活の安心につなげなければならない。

目黒区は認可保育所59パーセント入れず 23区中最悪 ヤング家族大脱出へ

無所属・目黒独歩の会 須藤 甚一郎 議員

私たち「無所属・目黒独歩の会」は、平成27年度一般会計予算に大反対。理由の一端を述べる。青木区長は、初区長選で不可能な「区長選と区議選を同日選挙にし、選挙費用を8千万円削減」とか「私は役人に負けない」を公約した。むろん、同日選挙は実現せず。青木区長は役人に負けないどころか、役人が書いた答弁書を読むのも精いっぱい。3分間の答弁で、24回も「あ

のー」を連発する有様。区長失格だ。本日(3月24日)、東京新聞は第1面で東京23区で今年4月に認可保育所に入れない子の割合を調査し記事にした。なんと目黒区は59パーセント(1,116人)で、23区中最悪だ。青木区長は、待機児童解消の施設建設に最悪なJR跡地を売却する。何が「住み続けたいまち目黒」だ。ヤングファミリーの大脱出が始まる。青木区長は最低だ。

限りある財源で、区民に安心・安全の最良のサービスを！

公明党目黒区議団 佐藤 ゆたか 議員

地域住民生活等支援の交付金を活用し、迅速に動いた区の姿勢を評価する。待機児童対策では、賃貸型認可保育所の整備支援と定員拡大を図ったこと、要件緩和で「避難行動要支援者名簿」にひとりぐらし等高齢者も登録できるようにしたことを評価する。一方、事務事業見直し等により財政状況に改善が見られるが、区有施設更新など課題も多く予断を許さない。さらなる

財政改革を進めよ。不燃化特区は、地域住民の意向に沿いながら進めることを要望する。平成27年度は、改定実施計画の初年度。生活圏整備計画の見直しを始め、様々な課題解決に向けた大事な年である。こうした課題に全力で取り組み、区民の不安を払拭し、生活を支える施策を要望し、平成27年度目黒区一般会計予算に賛成する。

ウィーン会議か小田原評定か。 反対 会議は踊る。小学生は卒業式。

松田 哲也 議員

維新の党の議員として本予算に反対する。築30年を超えた施設の整理は、防災上財政上喫緊の課題である。目黒区は4年前に対策に着手、3年前に全施設を調査、2年前には区民から意見聴取、課題を

整理し既に詳細な見直し方針を策定。にもかかわらず今年度は引き続き検討に終始、来年度もまだ課題整理を続け、2年後に計画を作り始めるという。6年の歳月は長すぎる。会議より行動を。

予算特別委員会正副委員長



川原 のぶあき副委員長 二ノ宮 啓吉委員長

賛成 財政状況を考え、様々な区民ニーズに対応した区政を！

刷新めぐろ 青木 早苗 議員

平成27年度目黒区一般会計予算に賛成する。危険ドラッグの撲滅に、警察、不動産業界団体と締結した覚書について連携を図りながら対応することが必要である。美術館運営については、人気のある作品展を他の美術館と協力して開催し、来館者を増やすことで収入も増やしつつ2020年オリンピック・パラリンピックをスポーツ以外の文化の祭典とし、目黒区美術館を文化の発信地としてほしい。認

可保育所の整備を積極的に支援し、早期の待機児童解消を目指すことが必要である。補助26号線の道路予定地の照度調査をしていただき、子どもが安心して通行できることを望む。特別支援教室事業について、平成27年度からの本格実施に向けた充実を望む。イングリッシュキャンプを、費用はかかるが区全体の中学校に広げ、英語力を向上させ、将来につながることを要望する。

賛成 空き家を活用した異世代交流拠点で豊かなコミュニティを！

広吉 敦子 議員

予算に賛成する。地域包括支援センター機能を実践させ、高齢者から子どもまで全ての年代のコミュニティづくりを区民と共に進めよ。オリンピックまでに容器包装の3Rを進めよ。子どもの「外遊び」

は心身発達と成長に不可欠であり、保育園開設の際には保育の質として加えよ。生きる力を育む食育を大いに進めよ。イナナンバー制は説明会を開催し、区民に説明せよ。

賛成 誇りある目黒の未来を創るための第一歩を今こそ歩め

秋元 かおる 議員

平成27年度目黒区一般会計予算に賛成する。老朽化施設の修繕、大規模改修への備えが必要だ。税金が増えた今だからこそ基金を積み、将来リスクに備える時だ。区有施設は十分活用できていない。中

学校跡地だけではなく、空き教室等未利用財産は沢山ある。施設を作るという発想ではなく、既存施設を活用することで待機児童対策など課題解決に取り組まなくてはならない。

平成27年度 各会計 予算のあらまし

各会計の予算額、一般会計予算の内訳の概要は、図表のとおりです。(図表の数値は、四捨五入をした関係で、合計額と一致しないことがあります。)

会計別当初予算額			
会計区分	27年度	26年度	増減率(%)
一般会計	929.3	903.4	2.9
特別会計	514.7	504.4	2.0
国民健康保険特別会計	265.9	266.0	0.0
後期高齢者医療特別会計	60.1	59.6	0.9
介護保険特別会計	188.7	178.8	5.5
合計	1,444.0	1,407.9	2.6

詳しくは、「平成27年度目黒区各会計予算」をご覧ください。

